

2022年は“人への投資の開示元年”！～人的資本経営及び情報開示について～

「ISO 30414」に準拠した“人的資本情報開示”

「人材版伊藤レポート2.0」公表に伴う“人的資本経営”への対応…

今後 企業に求められる“人的資本データ活用”のために人事・企画部門必修の講座!!

半日で基礎から学ぶ

2022年夏までに「リーダーシップ」「後継者育成計画」

「採用」「育成」「多様性」など人的資本に関する19項目の測定項目

(KPI) が定められ今後、企業による公表が求められるとされています。

# 人事のためのHRDXセミナー

～ 人的資本データを経営戦略に活用するために ～

2010年代に入ってから世界的に第四次産業革命が進行しており、あらゆる領域でデジタルテクノロジーが活用されるようになりました。人事領域も例外ではなく、デジタルテクノロジーを活用した人材マネジメントは必須となってきており、HRDX(人的資本デジタルトランスフォーメーション)を実現するためのHRテクノロジーツールの市場も成長し続けています。HRテクノロジー市場の成長と並行して人材マネジメントを測定するための国際規格がISO(国際標準化機構)によって開発され、人的資本経営におけるデータ活用も広がっています。 **本セミナーでは、HRDXについての<講義>に加え、人的資本報告のための<演習>を実施することにより、人的資本データを自社の経営戦略に活用するための基礎を習得いただけます。**

## 当セミナーの特徴

HRテクノロジー研究の第一人者で、企業の取締役・顧問等も現役で務めている岩本先生に、直接、指導いただきます

## 開催日

2022年12月8日(木) 13:00～17:30

## 対象

人事企画及び戦略担当の方・経営戦略担当の方

人事の現場でデータサイエンスを用いたい、学びたい方におすすめ!

**※表計算ソフト(エクセル) 機能搭載のPCをご用意下さい。演習講座があります**

## 開催形式

完全オンラインでの開催となります( ZOOMを使用 )

## ◆ 講師紹介

山形大学学術研究院 産学連携教授 岩本 隆氏  
(前・慶應義塾大学大学院経営管理研究科 特任教授)

◆東京大学工学部金属工学科卒業。カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA) 工学・応用科学研究科材料学・材料工学専攻Ph.D.。日本モトローラ(株)、日本ルーセント・テクノロジー(株)、ノキア・ジャパン(株)、(株)ドリームインキュベータを経て、2012年6月より2022年3月まで慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任教授、2018年9月より山形大学学術研究院 産学連携教授。

◆(一社) ICT CONNECT 21理事、(一社) 日本CHRO協会理事、(一社) 日本パブリック・アフェアーズ協会理事、(一社) SDGs Innovation HUB理事、(一社) デジタル田園都市国家構想応援団理事。

◆日本のHRテクノロジー、人事ビッグデータ(アナリティクス)の優れた取り組みやサービスを表彰する「HRテクノロジー大賞」(後援:経済産業省他)では、審査委員長を務める。



# 《開 催 要 領》

## ◆ 主な内容・スケジュール

13:00-13:10 オリエンテーション・講師紹介  
13:10-15:05 岩本先生による講義・質疑応答  
15:15-17:30 演習・セミナー総括  
\* 進行状況により変更する場合があります。

## ◆ 主な「講義」内容

- ・ HRDXが注目される背景
- ・ HRDXで目指すべきところ
- ・ HRDX事例
- ・ HRDXの今後の課題
- ・ 人事担当が取り組むべきこと
- ・ 国際規格化された人材マネジメントの測定方法
- ・ 人的資本経営でのデータ活用のあり方

## ◆ 演習内容

・ 2018年にISO（国際標準化機構）が公開した人的資本報告に関する国際的なガイドライン「**ISO 30414**」では、人件費や離職率、ダイバーシティや組織文化など、企業の人的資本について開示すべき内容が**11領域・58メトリック**(測定基準)にわたって定められています。

・ 日本企業においても、今後、「リーダーシップ」「後継者育成計画」「採用」「育成」「多様性」など人的資本に関する19事項における人的資本開示が求められるとされています。

・ 当講座では、実在する企業に近い題材を事例として取り上げ「ISO 30414」の11領域・58メトリックにおいて実際にデータ化するために必要となる計算式を用いて演習します。

## ◆ 本講座の狙いと特色

- ・ 人的資本の情報開示に伴う企業のあるべき姿について考える
- ・ データの可視化による、客観的な人事戦略立案を目指す
- ・ 人事データを解析することにより、適切なタレントマネジメントを可能にする
- ・ 正確なエンゲージメント把握により、健康経営につなげる
- ・ 模擬演習を通じて、今後の人事戦略・経営戦略に必要なスキルを習得する

**募集人数** 定員 15名程度（先着順に受付）

**参加費** 生産性本部賛助会員：38,500円 一般：46,200円  
(10%税込) ※エンサリタント等の同業他社は参加費をご遠慮いただく場合があります。

## お申込 手続き

- ①参加申込みは「関西生産性本部ホームページ」よりお願いいたします。  
ホームページURL：<https://www.kpcnet.or.jp/seminar/?mode=show&seq=2177>
- ②参加申込確認後、ご連絡担当者様へ参加案内、請求書をお送りします。
- ③**申込期日は、開催1週間前**です。ただし定員に達した場合は募集を締め切ります。  
※申込締切日後の取消しの場合、参加費の全額を頂戴致しますので、代理の方のご参加をお願いします。

## お問合先

(公財)関西生産性本部「人事のためのHRDXセミナー」担当(多田・芝原・柏木)  
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階  
TEL：06-6444-6464 FAX：06-6444-6450 E-mail：kashiwagi@kpcnet.or.jp

▼QRコードから  
お申込みできます



## ※個人情報のお取り扱いについて※

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部の個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ（<https://www.kpcnet.or.jp/>）をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。
2. 個人情報は、『人事のためのHRDXセミナー』の事業実施に関わる参加者名簿等の資料の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 『人事のためのHRDXセミナー』の事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については、当本部個人情報保護担当窓口（TEL:06-6464-6461）までお問合せください。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。